

今回で16回目を迎えた本事業は、社会教育の一環として行い、団体生活をするることによる社会性・自立心の形成、地域の産業や風土等への理解を深め、郷土愛を育むことなどを目的としています。また今年度は活動拠点を新潟県から北海道に変更し、北海道ならではの歴史や文化を学び、今後の学習や生活に役立てることも目的として行いました。

参加した町内4小学校の5年生38人のうち、多くの児童にとっては初めての飛行機搭乗やホテルでの宿泊。楽しい気持ちの反面、少し不安な思いも抱え、出発しました。1日目は大倉山展望台でジャンプ競技会場を見学しました。2日目は箱根牧場でチーズやソーセージ作り、乳搾りなどを体験し、北海道名物のジンギスカンも食べました。また北海道博物館では、開拓の歴史やアイヌ文化に触れました。最終日は自分で切符を買い、地下鉄に乗り、テレビ塔周辺を散策しました。初雪が降りとても寒い中での活動になりましたが、雪と紅葉を同時に見ることができ、北海道ならではの景色も楽しむことができました。

2泊3日という短い期間でしたが、児童たちにとっては内容の濃い体験学習になったようです。今回の体験を、今後の学習や生活に役立ててほしいと思います。



① 恐る恐る乳搾りに挑戦。/ ② 牧場では生キャラメルづくりも体験した。/ ③ 北海道博物館にてアイヌ民族の民謡に聞き入る。/ ④ 積雪に歓喜する児童たち。/ ⑤ 帰りの千歳空港。自分の座席をしっかりと確認。



北海道に行って特に心に残ったことは、大倉山から見た景色です。紅葉がきれいで、忘れられません。川根本町と気温が全然違って、川根本町に帰ってきたとき、暖かく感じました。北海道の良さ、川根本町の良さを両方を見つけることができました。

中川根第一小学校5年
新 梨江

私が心に残っていることは、川根本町に負けないくらい自然が多かったことです。山に囲まれて木々も多く、牧草も広がっていました。牧場の牛や馬だけでなく、野生のキツネも見ることができて、うれしかったです。

中川根南部小学校5年
榎本 伽音

私が一番心に残ったことは、テレビ塔から札幌の景色を見たことです。どこを見ても道路が真っすぐでした。ほかの学校の友達と、仲良く体験学習をすることができて、よかったです。

中央小学校5年
太田 萌恵



川根本町小学5年生 県外体験学習 in 北海道

10/19~10/21



「知ること、
見ること、
体験すること」

引率代表
中央小学校長 森下 正章

体験したことは経験として蓄積され、生きる知恵となり生きる力となります。広大な大地の豊かな恵みや悠久の歴史は、風となり、食となり、景色となり、文字となり、像となり五感を通して子どもたちの体に染み込んでいきました。この体験学習で学んだことがら子どもたちの成長にどのようにして表出してくるのかとても楽しみです。子どもたちには、体験学習での学びを積極的に生かし、旅を共にした仲間や、支えてくれた多くの方々の思い出、困難に出会ってもそれを乗り越え、豊かな生活を送ってほしいと思います。綿密な計画を立て、情熱を注いで活動を推進して下さった町教育委員会生涯学習課の皆さまをはじめ、厚い支援をいただいた町当局や関係の皆さまに心より感謝申し上げます。

僕が一番心に残ったことは、大倉山の展望台に行ったことです。リフトに乗って上まで行くと、札幌のまちやテレビ塔、紅葉が見えてとてもきれいでした。また、高いビルが多く、川根本町との違いに驚きました。北海道のことが好きになったので、また行きたいです。

本川根小学校5年
村松 昌哉

